

施設名称	たいとう在宅介護支援センター	指定管理者の名称	社会福祉法人 聖風会
------	----------------	----------	------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	第一種社会福祉事業・・・特別養護老人ホーム（6）、軽費老人ホーム（1） 第二種社会福祉事業・・・高齢者在宅サービスセンター（9）、短期入所（6）、在宅介護支援センター（1）、ヘルパーステーション（2）、グループホーム（1） 公益を目的とする事業・・・ケアマネジメントセンター（9）、地域包括支援センター（5）
②類似施設の管理実績	ケアマネジメントセンター
③経営状況	（20年度決算ベース） 歳入 4,409,070,206 円 歳出 5,287,949,017 円 収支差額▲878,878,811 円

2. 施設の概要

①所在地	台東区台東 1-25-5
②設置目的	在宅で介護を要する高齢者及びその家族に対し、在宅介護に関する相談、情報の提供及び各種保健福祉サービスを提供する機関との連絡調整等を総合的に行う。
③利用者	要援護高齢者もしくは要援護となるおそれのある高齢者、又はその家族等
④開館日・時間	月曜日から土曜日（年末年始、祝日を除く）9時～17時
⑤規模	延べ床面積 21,236 m <sup>2</sup> のうち 299 m <sup>2</sup> RC造地上14階地下2階のうち3階の一部
⑥人員体制	ケアマネジャー（常勤2,非常勤1）

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	福祉用具の展示・相談、住宅改修に関する相談・理由書作成 等
②自主事業	居宅介護支援事業

4. 施設の稼働状況等

20年度施設実績（年間）

	住宅改修理由書作成	福祉用具相談	苦情	相談件数	認定調査実施	ケアプラン契約（新規）	ケアプラン作成（延べ）	介護予防プラン受託	介護予防プラン作成（延べ）	サービス担当者会議
件数	9	29	0	1,557	73	12	776	22	46	72

5. 予算決算の推移

（単位：円）

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	委託料	1,580,000	490,000	1,690,000	1,690,000	1,690,000
	料金収入等	27,662,000	10,622,000	10,099,000	10,131,000	13,161,000
	管理経費	29,242,000	11,112,000	11,789,000	11,821,000	14,851,000
決 算	委託料	0	490,000	1,690,000	1,690,000	
	料金収入等	27,239,746	11,942,498	10,110,749	10,869,358	
	管理経費	25,958,808	12,432,498	11,800,749	12,559,358	
	収 支	1,280,938	0	0	0	

6. 指標

指標名称	単位	目標値 (22年度)	19年度	20年度	21年度
相談総数	件	2,100	1,673	1,557	
ケアプラン作成数	件	810	769	776	

7. 評価項目		3 : 協定等の水準を上回っている。 2 : おおむね協定等の水準どおりである。 1 : 協定等の水準を下回っている。 — : 評価対象外項目	
評価の観点	評価項目		
①事業の運営 平均 [2.0]	(1) 施設の目的達成 [2] (2) サービス水準 [2] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [2]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [2] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]	
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [2] (4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2] (6) 管理記録の作成・保存 [2] (7) 業務委託の事前承認 [2] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]	
③利用者の満足度 平均 [2.0]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [2] (2) 苦情・要望への対応と報告 [3] (3) 利用者数の目標達成 [1]	(4) 利用しやすい環境整備 [2] (5) 関係団体・地域との関わり [2]	
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費削減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [—]	
8. 評価		A+ (良好) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善) : 協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。	
評価の観点	評価	説明	
①事業の運営	A	地域包括支援センターの職員と連携し、良好なサービスの提供を行っている。	
②施設の維持管理	A	安全性や整理整頓に配慮し、適切な維持管理がなされている。	
③利用者の満足度	A-	意見箱の設置や、介護相談員との連携を図る事で、利用者の意見を集約し、サービスの向上に努めている。サービス件数については減少しており、改善の余地がある。	
④歳入歳出	A	管理経費は増額となっているが、料金収入も増額しているため経営努力が伺える。	
⑤総合評価	A-	概ね良好な事業運営がなされているが、サービス件数については減少しており、改善の余地がある。	
9. 課題への対応等			
<p>全体的に良好な事業運営がなされている。サービス件数について、目標値に到達していないため改善の余地があるが、利用者本位のサービスの提供に向けて努力が伺えるため、継続して実施していく必要がある。</p> <p>平成22年度からの地域包括支援センター再編に伴い、相談窓口の一元化のため、在宅介護支援センターは廃止となる予定である。廃止後について、利用者の利便性が高い居宅介護支援事業は、引き続き指定管理者の自主事業として運営を継続する。</p> <p>歳入歳出についても、見直しが進んでおり、引き続き自立経営に向けた取り組みを継続していく。</p>			